

サッカー初戦

大きな拍手と歓声

「次は絶対勝って」

リオデジャネイロ五輪のサッカー男子1次リーグで、日本はナイジェリアと対戦。試合は4-5で惜敗したものの、県内でも5日、鹿嶋市や高萩市で熱い応援が繰り広げられた。



鹿嶋 200人PV

鹿嶋市神向寺の県立カシマサッカースタジアムはバックスタンド側が開放さ

れ、県主催のリオ五輪キックオフイベントとしてパブリックビューイングが行われた。子どもたちを中心に約200人が集まり、大型映像画面に向かって声援を送った。

櫛引政敏選手とDF植田直通選手が先発出場、守備面での活躍が期待された。前半は2対3と劣勢となり、息栖サッカースポーツ少年団に所属する神栖市立深芝小6年の町屋颯泰君(11)は「落ちていてプレーしてほしい。ディフェンス頑張る」と。



はガッツポーズで盛り上がったが、1点差で敗れた。

後半ロスタイムに鈴木武蔵選手が日本の4点目を決め喜び子どもたち鹿嶋市神向寺

イングが行われた。日本代表に同校卒業生のMF中島翔哉選手(FC東京)と、姉妹校の養父校卒のDF岩波拓也選手(神戸)が選ばれており、在校生や地域住民が大きな声援を送った。

在校生らはオレンジと青のスティックバルーンを手に応援、日本がゴールを決めると笑みがはじけた。

3年の江井るみさん(18)は「互角の戦いですが」と感じた。先輩たちの頑張りに後輩としても大きな刺激を受けた。2年の鈴木悠祐さん(16)は「日本代表の卒業生は憧れであり誇り。白熱した試合に感動した」とそれぞれ語った。

堀江琢副校長は「自分たちより少し先を行く先輩の姿を見て自分たちの可能性を見だし、一歩踏み出しチャレンジしてほしい」と話した。

(飯田勉)



クロスアイ
HPに動画

高萩でも

高萩市赤浜の広域通信制・単位制高の第一学院高萩萩校でもパブリックビュー

同団の同小6年、白畑翔君(12)や同市立息栖小6年の後藤謙心君(12)は悔しそうな表情を見せ、「次は絶対勝ってほしい」と話した。

(小林久隆)